

# PHILIPS

## ヘッドフォン

3000 シリーズ

TAA3206



# 取扱説明書

で製品を登録してサポートを受けましょう。  
[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)

# コンテンツ

---

1	安全上のご注意	2
	聴覚の安全	2
	一般情報	2

---

2	Bluetooth インイヤーヘッドフォン	3
	付属品	3
	その他の機器	3
	Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要	4

---

3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	ヘッドフォンと携帯電話のペアリング	5

---

4	ヘッドフォンの使用	6
	ヘッドフォンの Bluetooth デバイスへの接続	6
	通話と音楽の管理	6

---

5	技術データ	8
---	-------	---

---

6	通知	9
	適合宣言	9
	使用済み製品とバッテリーの廃棄	9
	内蔵バッテリーの取り外し	9
	EMF への準拠	9
	環境情報	10
	コンプライアンスのお知らせ	10

---

7	商標	11
---	----	----

---

8	よくあるご質問	12
---	---------	----

# 1 安全上のご注意

## 一般情報

損傷や不具合を避けるために：

### ⚠ 注意

- ヘッドフォンを高温に晒さないでください
- ヘッドフォンを落とさないでください
- ヘッドフォンに水滴や水がかからないようにしてください。
- ヘッドフォンを水の中に入れてください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、水または薄めた中性洗剤を少量加えて湿らせ、製品を清掃してください。
- 内蔵バッテリーは、日光、火災等の高温にさらされないようにしてください。
- バッテリーを不適切に代用すると爆発の危険性があります。同じまたは同等のタイプでのみ置換してください。

## 聴覚の安全



### ⚡ 危険

- 聴覚の損傷を避けるために、大音量でヘッドフォンを使用する時間を制限し、音量を安全なレベルに設定してください。音量が大きいくほど、安全な視聴時間は短くなります。

イヤークラスを使用するときには、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ試聴してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けられないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤークラスやヘッドフォンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたイヤークラスを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

### 使用・保管時の温度・湿度について

- 温度が  $-20^{\circ}\text{C}(-4^{\circ}\text{F})\sim 50^{\circ}\text{C}(122^{\circ}\text{F})$  の範囲内で使用または保管してください。(最大 90% の相対湿度)
- 温度が  $0^{\circ}\text{C}(32^{\circ}\text{F})\sim 45^{\circ}\text{C}(113^{\circ}\text{F})$  の範囲内で使用または保管してください。(最大 90% の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。
- 安全装置を無効にする可能性のある誤ったタイプのバッテリーとの交換 (例えば、一部のリチウム電池タイプの場合)。
- バッテリーを火や高温のオープンに捨てたり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると爆発する可能性があります。
- 極端に高温の周囲環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。

## 2 Bluetooth インイヤーヘッドフォン

ご購入頂きありがとうございます。そしてフィリップスへようこそ!フィリップスが提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を [www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) からご登録いただく必要があります。

このフィリップスインイヤーヘッドフォンでは、以下をお楽しみいただけます：

- ・ 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ・ ワイヤレス音楽を楽しみながら操作できます。
- ・ 通話と音楽を切り替えられます。

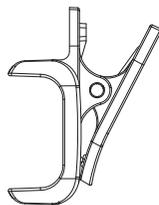
### 付属品



Philips Bluetooth インイヤーヘッドフォン Philips TAA3206



イヤーキャップ、耳フック、イヤーフィン



シャツクリップ



USB-C 充電ケーブル (充電のみ)



クイックスタートガイド



海外保証

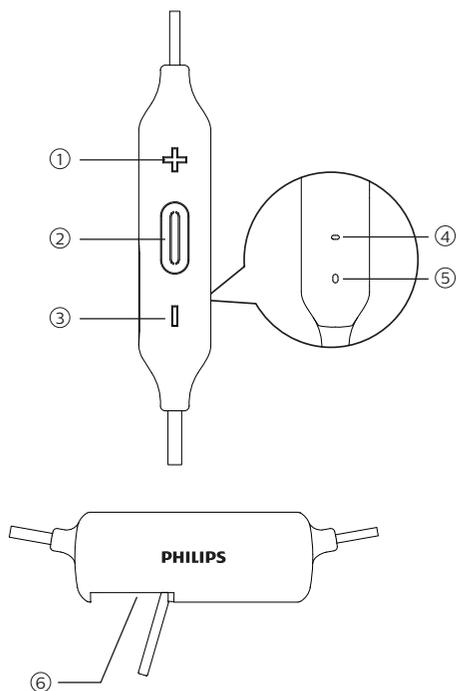


安全説明書

### その他の機器

Bluetooth に対応し、ヘッドフォン (8 ページの「テクニカルデータ」を参照してください。) と互換性のある携帯電話またはデバイス (ノートパソコン、PAD、Bluetooth アダプタ、MP3 プレーヤーなど)。

## お使いの Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要



- ① 音量アップ
- ② ⏻ 電源ボタン
- ③ 音量ダウン
- ④ LED インジケータ
- ⑤ マイク
- ⑥ タイプ C 充電スロット

## 3 はじめに

### バッテリーの充電

#### 注釈

- 初めてヘッドフォンを使用する前に、ヘッドフォンを充電ケースに入れてバッテリーを 2 時間充電し、バッテリーの容量と寿命を最適化します。
- 損傷を避けるため、付属の USB 充電ケーブルのみを使用してください。
- ヘッドフォンを充電する前に通話を終了してください。ヘッドフォンを充電用に接続すると、ヘッドフォンの電源がオフになります。

付属の C 充電ケーブルを以下に接続します。

- C 充電スロットを搭載したヘッドフォン、および
  - コンピュータの充電 /USB ポート。
- ↳ LED はヘッドフォンの充電中に白く点灯し、完全に充電されると消灯します。

#### ヒント

- 通常、充電が終了するまでに 2 時間かかります。

### ヘッドフォンを携帯電話とペアリングします。

携帯電話でヘッドフォンの使用を開始する前に、ペアリングを行います。ペアリングに成功すると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンは最新の 8 台のデバイスをメモリに保存します。9 台以上のデバイスをペアリングしようとする、最初にペアリングされたデバイスが新しいデバイスに置き換わります。

- 1 ヘッドフォンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 青と白の LED が交互に点滅するまで  を 5 秒間押し続けます。  
↳ ヘッドフォンのペアリングモードは 5 分間維持されます。
- 3 携帯電話の電源を入れ、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。
- 4 ヘッドフォンと携帯電話をペアリングします。詳しくは、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

次の例はヘッドフォンと携帯電話をペアリングする方法について説明しています。

- 1 お使いの携帯電話の Bluetooth 機能を有効にして、Philips TAA3206 を選択します。
- 2 ヘッドフォンのパスワードの入力を求められたら、「0000」（ゼロ 4 つ）を入力します。Bluetooth 3.0 以降を搭載した携帯電話の場合は、パスワードを入力する必要はありません。



Philips TAA3206

## 4 ヘッドフォンの使用

### ヘッドフォンをお使いの Bluetooth デバイスに接続します。

- 1 携帯電話 /Bluetooth デバイスの電源を入れます。
- 2 オン / オフボタンを長押ししてヘッドフォンの電源を入れます。
  - ↳ 1 秒間青色の LED が点灯。
  - ↳ ヘッドフォンは自動的に最後に接続された携帯電話 /Bluetooth デバイスに再接続されます。最後のヘッドフォンが使用できない場合は、ヘッドフォンはペアリングモードになります。

#### ヒント

- ヘッドフォンの電源を入れた後に携帯電話 /Bluetooth デバイスの電源を入れるか、または Bluetooth 機能を有効にすると、ヘッドフォンと携帯電話 /Bluetooth デバイスを手動で再接続する必要があります。

#### 注釈

- ヘッドフォンが動作範囲内にある Bluetooth デバイスに 5 分以内に接続できない場合は、バッテリーを節約するために自動的に電源が切れます。

## 通話と音楽の管理

### オン / オフ

作業	ボタン	操作
ヘッドフォンの電源をオンにします。	電源ボタン	2 秒間長押し。
ヘッドフォンの電源をオフにします。	電源ボタン	4 秒間長押し ↳ 1 秒間青色の LED が点灯。

### 音楽のコントロール

作業	ボタン	操作
音楽の再生または停止。	電源ボタン	1 回押します。
音量の調節。	+/-	1 回押します。
次の曲。	+	長押し。
前の曲。	-	長押し。

### 通話のコントロール

作業	ボタン	操作
通話の受信 / 終了。	電源ボタン	1 回押します。
通話中に話者の切り替え。	電源ボタン	2 回押します。

## その他のヘッドフォンのインジケータの状態

### ヘッドフォンのステータス インジケータ

ヘッドフォンがスタンバイモードか、または音楽の視聴中に Bluetooth デバイスに接続されました。

青色の LED が 4 秒ごとに点滅します。

ヘッドフォンはペアリングの準備ができています。

LED が青色と白色で交互に点滅します。

ヘッドフォンの電源はオンですが、Bluetooth デバイスに接続されていません。

白色の LED が 3 秒ごとに点滅します。接続が行われない場合、ヘッドフォンの電源は 5 分後にオフになります。

バッテリー残量低下。

バッテリー残量がなくなるまで白色 LED が 3 秒間隔で点滅します。

バッテリーが完全に充電されています。

白色の LED が消灯します。

## 5 技術データ

- 再生時間：10 時間
- 通話時間：10 時間
- 待機時間：55 時間
- 充電時間：2 時間
- 再充電式リチウムポリマーバッテリー  
(85 mAh)
- Bluetooth バージョン：5.0
- 対応 Bluetooth プロファイル：
  - HFP (ハンズフリープロファイル - HFP)
  - A2DP (アドバンストオーディオディストリビューションプロファイル)
  - AVRCP (オーディオ / ビデオリモートコントロールプロファイル)
- サポートされている音声コーデック：  
SBC
- 周波数範囲：2.402 ~ 2.480 GHz
- 伝送出力：10 dBm 未満
- 動作可能範囲：最大 10 メートル  
(33 フィート)
- デジタルエコー & ノイズリダクション
- 自動電源オフ
- 充電用 USB-C ポート
- SBC 対応
- バッテリー残量低下警告：あり

### 注釈

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

## 6 通知

### 適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limited は、この製品が指令 2014/53/EU の必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言は [www.p4c.philips.com](http://www.p4c.philips.com) からご確認いただけます。

### 使用済み製品とバッテリーの廃棄



製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。



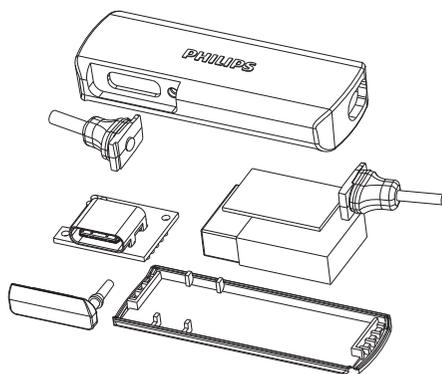
この記号の意図として欧州指令 2013/56/EU の適用を受ける内蔵充電式バッテリーで、一般家庭では廃棄できないものを使用しています。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。

電気・電子製品と充電式電池の地域別回収システムについてお知らせします。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式電池を適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防止します。

### 内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、ヘッドフォンを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境を保護することができます。

- ・ バッテリーを取り外す前に、ヘッドフォンが充電ケースから外れていることを確認してください。



### EMF のコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

## 環境情報

不要な梱包はすべてなくしました。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝液)、ポリエチレン(袋、保護フォームシート。)に分別しやすい梱包を心がけました。

製品は、専門会社によって解体された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

## コンプライアンスに関するお知らせ

FCC 規則、パート 15 に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. この機器は有害な干渉を引き起こすことはありません。
2. この機器は、受信した干渉(望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む)をすべて受け入れる必要があります。

### FCC 法規

本装置は、テストの上、FCC 規則の 15 部に準拠するクラス B デジタル機器の限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は(装置の電

源を入れたり切ったりすることで判別できまず)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- ・受信アンテナの方向または場所を変えます。
- ・装置と受信機の距離を離します。
- ・装置は、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください。
- ・サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV 技術者に相談してください。

### FCC の放射線被曝に関する声明:

この装置は、管理されていない環境に対して定められた FCC の放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

**注意:** 法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があることにご注意ください。

### カナダ:

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機 / 受信機が含まれます。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。(1) このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ (2) 望ましくない装置の動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

### IC の放射線被曝に関する記述:

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

# 7 商標

---

## Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、MMD Hong Kong Holding Limited は ライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

---

## Siri

Siri は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

## 8 よくある質問

使用している Bluetooth ヘッドフォンの電源がオンになりません。

バッテリー残量が少なくなっています。ヘッドフォンを充電します。

Bluetooth デバイスと Bluetooth ヘッドフォンをペアリングできません。

Bluetooth が無効になっています。ヘッドフォンの電源をオンにする前に、Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth デバイスの電源をオンにします。

Bluetooth デバイスでヘッドフォンを検知できません。

- ヘッドフォンが以前にペアリングされたデバイスに接続されている場合があります。その接続されている機器の電源を切るか、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされたか、ヘッドフォンが以前に別のデバイスとペアリングされている可能性があります。取扱説明書に従って、ヘッドフォンと Bluetooth デバイスを再度ペアリングします。(6 ページの「初めてヘッドフォンと Bluetooth デバイスをペアリングします。」を参照してください。)

Bluetooth ヘッドフォンが Bluetooth ステレオ対応の携帯電話に接続されていますが、音楽は携帯電話のスピーカーでしか再生されません。

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。[ ヘッドフォンを通じて音楽を聞く ] を選択してください。

音質が悪く、音飛び/ノイズが聞こえます。

- Bluetooth デバイスが動作範囲外にあります。ヘッドフォンと Bluetooth デバイス間の距離を短くするか、間にある障害物を取り除きます。
- ヘッドフォンを充電します。

スマートフォンからのストリーミングが非常に遅い場合、またはオーディオストリーミングがまったく機能しない場合に、音質が低下します。

携帯電話が (mono) HFP だけではなく、A2DP にも対応しており、BT4.0x (以上) と互換性があることを確認してください (8 ページの「技術データ」を参照)。

Bluetooth 対応機器で音楽は聴くことはできますが、コントロールできません (再生 / 一時停止 / 早送り / 巻き戻しなど)。

Bluetooth の音源が AVRCP (8 ページの「仕様」を参照) に対応していることを確認してください。

ヘッドフォンの音量が非常に低いです。

一部の Bluetooth デバイスでは、ボリューム同期によって音量レベルをヘッドフォンにリンクできません。この場合、適切な音量にするため、Bluetooth 対応機器単独で音量を調整する必要があります。

ヘッドフォンを別のデバイスに接続できないのですが、どうすればいいですか？

- 以前にペアリングされたデバイスの Bluetooth 機能がオフになっていることを確認してください。
- もう一方のデバイス (6 ページの「初めてヘッドフォンを Bluetooth デバイスとペアリングする」を参照してください。) でも、ペアリング手順を繰り返します。

サポートについては、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) をアクセスしてください。



Philips および Philips Shield Emblem は、Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を行います。

UM\_TAA3206\_00\_JP\_V1 :

